

2016-8 月号

宮下 洋子
Hiroko Miyashita

まほろば 自然農園だより

社長のトラクター姿もすっかり板についてきました！

仁木農場

やっと夏たけなわ

今年は、冷夏かと思いきや、7月末から急に夏らしくなってきました。7月の20日から初出荷のユーゴスラビアンレッド（半結球レタス）、レタス、絹さや、スナック、きゅうり、ナス、トマト類、大平ささが、と、少量ずつ出荷し、少しずつ増えてきました。もう少しで3色いんげんやモロッコも採れそうです。

あまりにも元気なかぼちゃ

かぼちゃは、あまり葉っぱが繁り過ぎると実がつかないとか、おいしくないとか言われますが、今まで見たことがないような繁りようです。

でも、驚くほど実も付いています。こ

の暑さで風通しが悪くなり、病気が出ないか心配です。とにかくかぼちゃ畑は、エネルギーで壮観です。

きゅうりも元気

きゅうりも元気で、こんなに勢いのあるきゅうりを育てたのは初めてです。

6月7日に直播きしたもののなので、7月29日



生命感あふれる南瓜の葉と広大な畑



ささがけが山のように収穫されています。

が初出荷と遅かったのですが、成長が早すぎて、ネットに誘引してあげる作業が全然間に合いません。

出荷量は毎日どんどん増えています。

奇蹟の絹さや・スナック(スナック) えんどう

仁木農場は、すべてにわたって種まきが遅くなり、6月7日に豆類を播きました。太平ささがと

3色いんげん、モロッコを播きましたが、何しろ一畝100メートルもあるので、植えるところが余ってしまいました。それで、播くにはもう遅すぎると思ったのですが、ダメもとで絹さやとスナックエンドウを播いてみました。

6月7日に播くと、収穫が真夏になるので、絹さやもスナックも寒さに強く、涼しいのが大好きな野菜なので、葉カビ(ウドンコ)病が出てしまうのです。過去に成功したことはありません。でもどうにか出荷できています。

今は大量に実がついていますが、下の方から葉カビが上がって来ています。いつまで出荷できるか分かりません。



立派なナス



周囲をうかがう一羽のとんび



社長の指さす方を見ると…



息子のトラクターの
前を横切り

主人を慕って大量のカモメが？

主人がフレールモア（トラクターにつけて草を刈る機械）や、ロータリー（トラクターにつけて耕す機械）を使っていると、カモメが30羽くらいと、ワシやカラス、小鳥たちが急に寄って来て、主人の後をついて歩きます。

主人はそれが嬉しくて、

「鳥たちは僕が優しい人だと解るんだよ、きっと？」と言っていました。

でもその後判明したことは、息子が耕しても集まるという事です。

さらに、よく気を付けて観てみると、鳥たちは、土の中のミミズや虫などの小動物を食べているというのが真相でした。



さっと舞い降りてミミズをゲット。



カモメも群がります。多い時には30羽を数えました

海からは遠く離れているけれど、余市川に面しているの、そこから来るのかもしれませんが。主人は少しがっかりしていますが、とにかくのどかなところですよ。

夜は眠くてゴメンナサイ

毎日、朝から晩まで農園と炊事洗濯で明け暮れて、没知性的な生活を送っています。仁木農場の農法についてまとめて書きたいのですが、なかなか書けません。お許し下さい。短い近況報告だけです、主人の取ってくれた写真でお楽しみいただけたらと思います。



朝の出荷風景



7/13 は、従業員みんなで仁木の畑を見学に。



畑の前で記念撮影！

札幌農場

チーフ 福田 直之

7月下旬になってようやく夜温が高くなり蒸し暑い夜が続きます。なかなか育たなかった果菜類が少しずつ出荷始まり出しました。

毎年ゴーヤを露地で栽培するとあまり苦味がないゴーヤになるので、今年はハウスでゴーヤを栽培してみました。私が食べた感じでは、だいぶ苦味があると思います。



きゅうりの収穫中



苦み走ったイイ、ゴーヤができています。



小松菜は穴だらけに…。

そして採れ始めた果菜類とは逆に今まで結構綺麗に出来てた青菜類があつという間に虫食いで穴だらけ、なかなか両方上手く作るのは難しいです。青菜類は乾燥すると虫食いだらけになり、湿^し気^けり過ぎると病気になってしまいます。夏場も綺麗な青菜を提供していく栽培法が今後の課題になっています。

夏野菜の果菜類が始まり出したと同時に秋野菜が始まりました。と言っても植え付けですが、秋キャベツは半分位植え付けが終わり、8月中に大根、白菜、レタス、青菜類と種まきが続きます。この時期が一番忙しいかもしれません。

大根、白菜の種まきは範囲が広いので、水やりをするわけにはいかず、雨降るタイミングに合わせて種まきし、発芽させます。こ



果菜類も順調にとれました。



のタイミングがなかなか難しいです。今年も秋野菜は出来るだけ雪の下に貯蔵して冬も提供出来るようにしていきたいと思います。

今採れてる野菜たち

小松菜 B、大葉、ハウストマト、ハウスミニトマト、きゅうり、ゴーヤ、仏国絹さや、人参、レッドキャベツ、空芯菜、エゴマ、カブなどです。



色づき始めた大玉トマト



蒸し暑いハウスの中では、池田さんと高田さんが小松菜の種取りをしていました。



大葉と赤じそ



美しいグラデーションのレッドキャベツ

かわいファーム

川合 浩平

皆さま、こんにちは！

かわいふあ〜むのカワイです！

7月の半ば過ぎまでは過ごしやすい気温でしたが、ここ最近は一気に夏らしくなってきましたね。皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、ワタクシは先月の便りでは10kg 痩せたと書きましたがその続きがありまして、なんと体重計の体年齢が18歳になり体脂肪率も9%台に突入しました。



特大の大根と一緒に！



若かった時はこうだったんだって思うくらい
余計な脂肪がなくなり、体が軽過ぎるほどです。
黒くなりたい、痩せたい方、そして身体年齢を
若くしたい方は是非ともボランティアへ来て下さ
いっ！！m(＿)m

冗談はさておき、かわいふあ〜むの野菜をお買
い上げ頂いた方にはこの場を借りて御礼申し上げ
ます。m(＿)m まだ購入され
ていない方につきましては、そ
のうち買って頂けるものと思い、
御礼申し上げますwww

話は変わりますが早いもので、
野菜を出荷し始めて早や一ヶ月
が過ぎました。というか、この
春からは忙しすぎて人生で一番
早く過ぎた気がします。外野か
ら「歳を取ったからだ」と突っ
込みが聞こえる気がしますが、
本当に前回のおたよりの原稿を
書いたのが一昨日の様です。

そして話を戻しますが、この一ヶ月で痛烈に感
じたのは、出荷の難しさです。畑でいいモノが出
来ていても、美味しい時期に野菜がお店に並ばな
いという意味がありません。

それには先の天候を読んで生長を読まなければ
ならないのです。極端な話、いくらダメな成長を
した野菜でも収穫適期を見誤らなければ、それな
りに見えます。逆にいい成長をして美味しく育っ
た野菜でも、収穫適期を外せば固かったり黄ばん
だり甘くなかったり。そんな野菜が畑でダメに
なっていくのを見るのは、正直つらいものでした。

こればかりは経験が必要なのではしょうが、時期
によっても成長のスピードが違うので、本当に難
しい。しかーし、野菜のプロになったからにはそ
んな事は言ってもらえません！！なるべく美味しい
野菜を出荷するように心がけていきますので、よ
ろしくお願い致します。

大橋店長には色々と迷惑をかけっぱなしで、本
当にありがとうございます。



じゃがいもも数種類できています。



天候と野菜の成長を見極めるのが難しい…。



小麦と大麦も作付しました。

そんな野菜変態（やさいばか）の7月の出荷品目は、ほうれん草、レタス、大根、キャベツ、ブロッコリー、いんげん、きゅうり、トマト、ピーマン、スナックエンドウ、パセリ、じゃがいも、ズッキーニ、パセリ、ケールになりました。

8月の新顔（正確には7月に一回出荷してます）は、なんとミニトマトです！！収穫中は味を確かめるため色々な野菜を収穫しながら生で食べるのですが、ミニトマトは味見が止まらず幻になっておりますwww 今日こそ出荷しなければと思いながらも毎日自分に負けてしまう、そんな味のミニトマトです。

もう一つのお勧めは7品種栽培しているジャガイモのうちの一つ「ですとろいや」です。レッドムーンから生まれたのですが、まず見た目が個性的です。赤と紫のまだら模様が往年のプロレスラーのマスクに似ているからと命名された「ですとろいや」。正式名は「グランド・ベチカ」といい、深みのあるコクと味わい、粘りある肉質は栄養価が高く、甘味が強いです。サツマイモ+栗+じゃがいものような食感と味です。火が通りやす



お楽しみの生落花生

く、よく味がしみ煮崩れしません。

そして最後のお勧めは「イタリアンパセリ」です。フランス料理のオーナーシェフが畑に来たとき、食べて絶賛して頂きました。残念ながらまほろばのお店での売れ行きはイマイチなのですが、一度お試し頂ければと思います。

あとは枝豆が8月末から出荷になるかしれません。ビールに最高です。

そしてビールに合うのがもう一つ。10月に入れば「生落花生」も少量ですが出荷になります。北海道ではなじみがあまりありませんが激ウマですので、ぜひお買い求めください。

しかし今年は天候が極端ですね。寒いと思ったら熱くなったり、雨がしばらくないとえば湿度が高く雨ばかり続いたり。この北海道らしくない湿気の強い気候は野菜には本当に困りますが、人間にはビールが美味しい気候ですので仕方ありませんね。（笑）

この短い夏、皆様も体調を崩さない様お気を付けください。

これからも美味しい野菜をどんどん提供していきますので、皆様、よろしくお願いいたします！



引き続きよろしくお願いいたします。